

オオアカウキクサ	<i>Azolla japonica</i> (Franch. et Sav.) Franch. et Sav. ex Nakai	情報不足
(環境省:絶滅危惧ⅠB類)		アカウキクサ科
選定理由	外来種との交雑で現状が把握できていないうえ、水辺の環境が大幅に変化し、種の存続への圧迫にもさらされている。	写真(村瀬正成)
形態の特徴	浮遊性のシダ植物。植物の全形はアカウキクサのような三角形にはならない。冬には紅葉する。根には根毛がない。	
生態的特徴	比較的水のきれいな湿地、ため池、水田に浮遊する。	
分布状況	本州から九州に分布する。岐阜県では県南部の各地のため池、放棄水田などで見られるが交雑種であると考えられている。	
減少要因	水田の乾田化、水田農薬の使用、水質汚濁が考えられる。	
保全対策	湿潤な水辺の環境を保持する。	
特記事項	近年、外来種との交雑がすすみ、分類上もっとも手を焼くシダである。過去には、低地の水田でどこにでも見られた水田雑草であるが、現在は確認できていない。しかし、水田跡地や放棄水田の攪拌により出現する可能性がわずかにある。	
参考文献		
		※生息地不明

文責:村瀬正成